令和3年度 第2回 埼玉県道路メンテナンス会議を開催

~道路メンテナンスの継続的な実施に向けて~

≪開催概要≫

✓ 令和3年10月26日(火)に、埼玉県内の道路管理者※194名がWEB会議により「令和3年度 第2回 埼玉県道路メンテナンス会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める阿部大宮国道事務所長が、「道路メンテナンス年報が公表された。」「昨年度までに舗装点検を実施した自治体は比較的少ないので、計画的な舗装点検の実施をお願いしたい。」「道路メンテナンス事業補助の活用には長寿命化修繕計画を策定する必要があるので留意されたい。」「和歌山県における水管橋の崩落事故に伴い、埼玉県内でも施設の状況を調査中であり跨道橋連絡部会にて報告したい。」と挨拶しました。

会議では、道路メンテナンス年報(埼玉県版)、効率的な舗装の管理に向けた舗装点検、メンテナンス事業補助、跨道橋連絡部会における確認事項、道路施設の点検データベースの整備と新技術活用等について説明を行い、今後も道路メンテナンスを推進していくことを確認しました。

※1 国土交通省大宮国道事務所、北首都国道事務所、埼玉県、埼玉県道路公社、さいたま市、県内55 市町村、東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)



会長挨拶



会議状況